

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正版

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>パンフレットやホームページで園の理念、基本方針を伝えている。保護者には入園時に重要事項説明書で園のめざす保育を丁寧に説明している。職員には理念や基本方針を年度始めの職員会で周知させており、理念をベースにした保育実践となるようテーマを決めた研修や職員会議で話題にし、共通理解を図っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人全体で事業経営の分析等を実施している。法人の管理者会議に園長が出席し、保育関係の研修や市・園長会議等から保育園経営に関する情報収集に努め、保育のコスト分析や利用者の推移等の分析を報告している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
③	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>小規模保育園から現在0歳～3歳未満児までを対象にした保育園に組織を拡大し、地域の保育ニーズに応える形で令和6年度から3歳児以上の幼児の保育受け入れが段階的となるが、保育内容と職員体制を整え、人材育成等計画的な取り組みを進めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
④	Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されてい	b

	る。	
<p>良い点／工夫されている点： 保育園事業拡大の計画があり、法人理事会での説明や園長が運営推進会議等で外部にその計画を説明している。保護者にも園舎増改築についての案内を発信している。事業拡大に伴う職員体制、人材育成、環境整備、募集方法等の収支計画が策定され財政の裏づけが明確になっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 中長期の事業計画として予算化は明確になっているので、予算の基となる事業の目標達成計画、その計画の実行と評価等の中長期の事業運営の見える化に期待したい。</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b
<p>良い点／工夫されている点： 単年度の事業計画は毎年連続性あるものを意識して作成した事業内容となっている。中長期計画の内容を反映した単年度計画策定の仕組みを整備されたい。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 事業経営は中長期計画で策定しその内容を単年度計画として具体的に示し、年度の事業計画として実施する内容を可視化し進められたい。</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 毎年連続性ある事業計画を意識し、前年度の事業を職員各自が評価し、それを集計した評価結果や保護者アンケートを反映させ次の事業計画を策定している。年度始めの職員会でその年度の計画の具体的方法について全職員に周知している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 年間事業計画を保護者に配布し、保護者支援に関わる内容はチラシや手紙でわかりやすく伝えている。特に園が大切に思い、力を入れている保育姿勢を日常の掲示物や保護者との会話の中で伝えるようにしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 毎月の保育計画作成時に、保育士の意見を取り入れ園として組織的な計画に取組んでいる。毎日の日誌からの振り返り園全体で質の向上に努めている。毎年園の自己評価を実施し、職員会で現状や改善点を共有している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 常に質の向上への意識を持って園全体で取組んでいるが、コロナ禍で業務負担や、働く環境整備等で十分な時間が確保できず、自園の評価結果の改善方法を話し合う所までは進むが、職員の限られた時間の中^なで、どう実践に結び付けていくか現場任せにせず園長が積極的に関わり、組織の役割を検討しながら質の向上への取組を進めている所である。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 今後、園児も増え、課題も多様になることも予想され、職員一丸となり質の向上への取組への意欲を低下させることなく計画的取組に期待したい。</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 職員には職員会や研修会、検討事例等の時、園の方針を常に基本にする姿勢を促し、具体的な取組を指導している。職務分掌で職員の役割を明確にし、不在時の権限委任も副園長に伝え、行動がとれる体制にある。さらに園の規模拡大計画に伴い、園長のサポート体制の強化を進めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 県や市、保育協会等から配信される法令関係の情報には目を通し、特に職員に周知すべき法令や指針等については、職員一人ひとりが理解を深め遵守できるよう研修内容を工夫し取組んでいる。労働関係、環境整備関係等についてもその都度理解に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 現場に関わる時間を確保し、現状の把握に努め、課題を明確にして職員と共に具体的な対策を講じてタイムリーに対応することで職員一人ひとりの保育の質の向上へのモチベーションが低下しない指導を心掛けている。また、研修や会議で職員が自らの意見や思いを出せるよう職員の力量に応じた指導をしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a
<p>良い点/工夫されている点： おおよそ3ヵ月毎に全職員と面談を実施し、園として大切にしたい5つの保育方針を文書化し、全職員が同じ方向に向かって行動できるよう職員一人ひとりの思いに寄り添い、意識統一に努めている。人員配置等については収支状況に左右されるため、法人本部と相談しながら進めている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a
<p>良い点/工夫されている点： 保育現場と調理現場の現状を把握し、それに伴って人材確保の必要性を検討し、採用を実施している。事業拡大に伴う人材確保や産休、育休、育休明け復職等、長期的な見通しを持って人材確保と育成に努めている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a
<p>良い点/工夫されている点： 年3回人事考課を実施している。職員の中には目の前のことで必死になり、周りに意識が向かない時には園長が長期的な視点で話しをし、具体的な内容を伝え安心できるようサポートしている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法： 業務に必要な資格や、保育にプラスして得意分野を活かせる取組等、職員がキャリアアップできる指標を作成し、職員自ら将来の姿を描き目標を持って研修や資格取得に取組めるとなお良い。</p>		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a
<p>良い点/工夫されている点： 3ヵ月毎の職員面談を実施し、職員一人ひとりの働き方の意向を把握し、本人の特性や健康状態、家族状況も聞きながら可能な範囲で希望を受け入れ、「安心して働ける」ことを前提に職場環境に努めている。職員が十分休憩できる場所の確保ができない環境にあるが新園舎建築の際に改善をめざしている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a
<p>良い点/工夫されている点： 園が打ち出している5つの保育方針で職員が目指す目標を明確にしている。職員一人ひとりの力量や状況に応じて園長が丁寧に向き合い、具体的に行動できるようにサポートしている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 園内研修は初任、中堅、リーダーと階層別に年間計画を立て、毎月、開催している。「期待する職員像」を明確にし、研修内容も毎年の評価結果から分析し、弱い部分に着目した研修を意識して取組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 3～5歳児の保育開始にあたり、新人の教育プログラムを用意し、リーダー、副園長、園長が中心になり育成していく計画を構築している。正規職員のみならず有期職員の研修の機会も設けている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 実習生の受入れマニュアルや基本姿勢について文書化されている。毎年、実習生を受入れ、園が大切にしている「子どもの気持ちに寄り添う」保育を実習生が実感できる実習指導を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 法人ホームページで法人全体が分かり、保育園の運営もわかりやすく公開している。また、法人広報誌が定期的に地域に回覧され、その中に保育園の様子も記載している。第三者評価受審は今回が初めてであり、評価後は速やかに公表予定である。</p>		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 法人本部が経理、財務関係等を担い、園長が理事会や管理者会議に出席し、園の経営状況を説明している。法人として専門家による監査支援に基づいて透明性ある経営を実施している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： コロナ禍で地域交流を自粛しているが、園でできることを積極的に取組んでいる。園庭隣接の遊歩道が園児の散歩コースになっており、地域の人と挨拶を交わすことが習慣になっている。2歳児は遊歩道の先のコープ店舗や多治見駅まで行き、地域社会とのつながりを取り入れている。3～5歳児保育開始後には、さらに地域交流を深めたいと、園長はじめ保育士が期待をふくらませている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 今年度初めて中学生の職場体験を受入れている。これまでボランティア受け入れ実績がなかったがマニュアルを作成し、基本姿勢を明示し守秘義務誓約書や登録書を整備している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 定期的に開催される市の公私立園長会に参加し、地域の情報収集に努め、職員会でその情報を共有している。日本保育協会や全国民間保育園連盟から配信される情報には目を通し有効に活用している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 校区内に3～5歳児保育を実施している保育園がなく、地域の福祉ニーズに応える形で令和6年度に3～5歳児受け入れ保育園の開設に至っている。隣接する法人運営の特養で運営推進会議が定期的に行われており、園長が参加し保育園の計画を説明している。今後、地域の福祉ニーズを把握するために地域の関係団体等と直接的なパイプづくりを検討している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 地域の子育て支援として保育相談、乳幼児の栄養相談の窓口となっている。園内に「うしごめ文庫」があり、大人の本から子どもの本、絵本等貸し出ししている。園舎増築は生活道路の拡幅にもつながり地域貢献となる。法人特養が地域の福祉避難所になっており、住民の安全安心の支援に取り組んでいる。</p>		

改善できる点／改善方法：

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員会で「全国保育士会倫理綱領」を読み合わせ、保育指針の理解を深めている。こどもを尊重する保育を基本にした研修会を重ねている。保育実践で保育士の対応に指導が必要な時には実践を振り返り、どの職員も同じレベルで実践できるよう取組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>プライバシー保護に関するマニュアルを整備している。排泄時のプライバシー保護に関しては子どもの年齢に応じ、その場の状況を読んで対応している。子どもの家庭状況等のプライバシーに触れる話題は会議等で必要な時以外は職員間でしないことを徹底させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>見学や園庭開放の時に、園で大切にしている保育姿勢を積極的に伝えている。在園の保護者の信頼を得られる保育実践に尽力し、パンフレットを自由に持ち帰ることができる場所に置き、在園の保護者の口コミも意識して取組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育園しおり、重要事項説明書、同意書等、保育開始に必要な内容をファイルにまとめ、入園時に配布し、丁寧に説明している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a
良い点／工夫されている点：		

2歳児で卒園し、全員3歳児から他保育園、幼稚園へ移動となり、移動先の保育園へは養育記録を送り、配慮が必要な子どもの特記や保護者の声も伝えている。幼稚園の場合は組織が異なり、園に直接情報を提供することはないが、保護者が安心して通園できるようサポートしている。卒園後の年の夏祭りには卒園児とその保護者が集まり成長ぶりをみることができ、相談があれば対応している。

改善できる点／改善方法：

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。

33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a
----	---	---

良い点／工夫されている点：
 保育参観は、保護者に事前希望を取り、平日参観を実施し1日一組、父母・祖父母だれでも参加でき、廊下から普段の子どもの様子を見てもらう方法で行っている。保護者会は夏祭りの景品の用意や、クリスマス会のプレゼントを準備し、職員がサポートしていたが、コロナ禍で行事が縮小している。行事後や年度末に保護者アンケートを実施しており、保護者の意向を園運営に積極的に活かしている。アンケート内容は職員会で共有し、検討が必要な事項を話し合い、保護者へフィードバックしている。

改善できる点／改善方法：

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a
----	--------------------------------------	---

良い点／工夫されている点：
 苦情解決の仕組みを入園時に説明している。第三者委員の設置もあり直接相談できる案内や用紙も配布しており、意見箱へ投函できることも説明しているがこれまでに委員が関わるケースはなかった。苦情や相談についての案内は保護者送迎時に目に付きやすい場所へ掲示してある。

改善できる点／改善方法：

35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a
----	--	---

良い点／工夫されている点：
 園児一人ひとり連絡帳があり、日々の様子の連絡だけでなく、保護者からの相談や意見等も自由に書ける欄もあり、活用されている。

改善できる点／改善方法：

36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a
----	---	---

良い点／工夫されている点：
 意見箱の設置があるが活用されていない状況にあり、園長が保護者の様子を常に観察し、タイミングを見計らい声掛けしている。保護者からの相談には速やかに対応し、職員間での情報共有と改善に努めている。ゆっくりと話せる別室の確保が難しく、園舎増築の際には相談できる環境をめざしている。

改善できる点／改善方法：

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。

37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a
----	---	---

良い点／工夫されている点：

ヒヤリハットした内容を職員が都度メモし、ロッカー室のボードに貼り職員間で共有している。また、ボードの横にはヒヤリの頻度が多い箇所を示したマップを掲示し、危機意識を促している。出勤時に必ず「ケガ報告書」を読むことを周知させ職員一人ひとりがリスク管理に努める取組みをしている。また、外遊びや園外保育で着装する帽子の表側に名前を書かないよう保護者に依頼している。

改善できる点／改善方法：

38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a
----	--	---

良い点／工夫されている点：
 感染症対応マニュアルが整備されている。保護者には感染症の発生状況をその都度掲示や手紙で周知している。コロナ感染症予防対応として送迎時に一人ひとりチェック表で管理をし、室内消毒や換気も徹底させている。職員はノロウイルス感染対応の動画視聴や研修会で学び、適切な対応ができる体制を整備している。

改善できる点／改善方法：

39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a
----	--	---

良い点／工夫されている点：
 災害時の対応体制は入園時の「園しおり」に基づき説明し周知している。年2回は法人隣接の高齢者施設との合同訓練を行い、毎月、園独自に様々な場面を想定し、職員と園児が迅速に行動できるように避難訓練を実施している。備蓄品として園児の月齢に合った食品を1食分用意し、保護者との連携体制で安全確保の方法を決めている。

改善できる点／改善方法：

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
--	---------

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。

40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a
----	---	---

良い点／工夫されている点：
 保育の標準的な実施方法を文書化し、職員一人ひとりが基本的な保育内容の振り返り作業をする時や学習会への活用をめざしている。標準的な実施方法について、子どもの尊重、権利擁護の保育姿勢は園が大切にしたい5つの方針と重なる内容である。

改善できる点／改善方法：

41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a
----	---	---

良い点／工夫されている点：
 実施方法の検証、見直しは定期的見直しではなく、都度、標準的な実施方法が適切か現状と照らし合わせて検証し、職員間で話し合い見直しをしている。

改善できる点／改善方法：

今後、3～5歳児の園児対応も含め、標準的な実施方法の定期的な見直しの実施に期待したい。

Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 入園決定後に、子どもの情報を詳細に収集し、職員間で共有している。子どもの身体状況や生活状況、保護者の意向、関係諸機関との連携等を明記し、月案、週案に反映させている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの保育実践内容は職員間で共有し、定期的に評価と見直しを行っている。年2回の保育内容の実践自己評価を行い、評価結果を分析し改善に取組み、年々評価が上がってきている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 毎日の連絡帳で園での子どもの様子を詳細に記し、保護者と連携を図っている。早朝保育者、延長保育者も含めて保育実施に必要な情報を職員間で確実に共有するために、申し送りノートやケガ報告記録を出勤時に必ず目を通す仕組みが整備されている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 子どもの記録ファイルは事務所の保管庫で鍵を掛けて管理している。写真の撮影に関しても、行事時の撮影は自分の子どもに限定し、園で撮影した全ての画像はSNSやインターネット上への使用禁止を保護者に伝え、個人情報の保護に努めている</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ-1 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 法人の基本理念である「愛と奉仕」を柱に、運営方針や保育目標を基として、子どもを主体とした全体的な計画を立てている。一人ひとりの子どもとの関わりの中で、保護者と共に子どもを育てていく姿勢が見られ、独自で作成された全体的な計画は、年度ごとに職員会議で検討し見直しを行っている。</p>	

改善できる点／改善方法：

IV-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 滑り台、部屋の仕切り、棚など木製でやさしい雰囲気に心掛け、手作りおもちゃなど工夫しながら子ども自ら興味を示す遊びの環境を整えている。室内は季節に応じ、室温や換気を適切に行ない冬は床暖房が入り暖かい。明り採りの天窗には、布を付け、直射日光を和らげている。廊下にはエアコンを取り付け室内との温度差を緩和している。トイレは壁に動物の絵が描かれ清潔で明るく、温水シャワーも設置されている。午睡用敷き布団は、布団ごと洗える物を園が用意し衛生面に配慮している。小規模で広さに限りがある室内は、安全に配慮し整理整頓が行き届いている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(2) 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 0歳～3歳未満児30人の規模であり、園全体でひとつのチームとして捉え、その上で一人ひとりの子どもと丁寧に関わりが持てるように取組んでいる。子どもの発育の状態を職員間で話し合い、情報を共有している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(3) 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 園での生活だけでなく、24時間の生活リズムを意識した生活習慣が身につけられるよう家庭と共に連携しながら援助している。午睡の時はパジャマに着替える、玄関で靴を脱いだり履く、トイレでのズボンの脱着、うがい手洗いなど基本的な生活習慣が身につくよう繰り返し声掛けをしている。年齢に応じ、タオルや上着を掛ける場所が分かるように一人ひとり決まったシールを貼り自分でできるようにしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 室内では自由に遊びが選択できるよう年齢に応じ、遊具や絵本が整えてある。園庭隣接の遊歩道を利用し、季節を感じながら木の葉や実を拾ったり、散歩中の地域住民と挨拶を交す、隣接する施設の高齢者と交流するなど、異年齢での関わりの中での育ちも大切にしている。園庭のフェンスに数個の風車を取り付けてあり、園児が風を体感する時に興味がわくよう工夫している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 家庭との連携を大切にし、送迎時や連絡ノートで情報を共有している。0歳児が保育士と愛着関係が持てるよう、子どもの思いを受けとめながら安心して過ごせるよう一人ひとりの姿に注視し「子どもにとって最善の保育」を職員で話し合い日々の保育に活かせるよう取組んでいる。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
<p>良い点、／工夫されている点：</p> <p>保育士は子どもの発する言葉や声、しぐさを注意深く観察し、日々子どもと関わっている。クラス担任だけでなく、園全体で保育内容や方法について話し合っている。一人ひとりの自我を受け止め、子ども同士の関わりを見守りながら、保育士間で情報を共有している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	評価外
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	該当なし
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>延長保育では子どもが安心して過ごせるように、早番担当保育士、遅番担当保育士を配置し、いつも同じ保育士がいるように環境を整えている。家庭との連携がとれるように、口頭で伝えることに加え、ノートやチェック表を使用している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	評価外
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>毎朝、登園時に子どもの顔色、活気、機嫌、皮膚の状態など観察し、保護者から子どもの様子を聞き、連絡ノートをチェックしその日の子どもの状態を把握し職員間で情報を共有している。健康管理に関するマニュアルを整備し、0歳児はうつぶせ寝をしないことやプレスチェック等の徹底に努めている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 毎月発育測定を園で行い、委託医による歯科検診、内科検診、眼科検診を実施し、健康状態や発育、発達状態を把握し、職員間で共有するとともに保護者にも伝えている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 食物アレルギーがある子どもには、配食する際に給食確認表を用い誤配を防ぐため先に配膳をしている。災害備蓄の食品は食物アレルギー用も準備し、食育の一環で行う「目の前クッキング」では食物アレルギーの子どもでも食べることができる食材を工夫し、みんなと一緒に同じ物を食べる経験も支援している。疾患のある子どもの緊急時の対応について保護者と確認しており職員に周知している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 食器の感覚を知ってもらいたい思いから陶器の食器を使っている。食育年間計画を作成し、食育を通して食事をする楽しさを伝えている。園の畑で子ども達とサツマイモを育て、芋堀と焼き芋会で食べる楽しみにつなげ、丸ごとのかぼちゃやスイカに触れ、節分ではイワシを焼いて食べるなど五感を使い食に関心が持てる取組みをしている。朝にその日の給食献立を貼り、降園時には保護者が展示サンプルで子どもが食べた内容や量を知ることができる。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a
<p>良い点／工夫されている点： 季節に合わせた行事食を定期的に提供し、独自の献立を作成している。衛生管理を徹底し、安心・安全に努めている。クラスごとに行う「目の前クッキング」では子どもの様子や反応を見ながら調理をしている。月に一度の調理会議ではアレルギーや離乳食期の確認をし、情報の共有に努めている。子どもの摂食状況に応じて、献立の検討や形態の検討を行っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a

<p>良い点／工夫されている点： 毎日の送迎時に子どもの様子を確認し、連絡ノートで情報交換を行っている。玄関に毎日、子どもの様子を撮った写真付きの「園の様子」を貼りだし保護者に観てもらっている。保護者アンケートを実施し、そのアンケートを基に職員会議で話し合い保護者の意向を把握し、保護者には書面にてアンケートの報告をしている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 日頃から保護者とコミュニケーションを取り、信頼関係を築くように努めている。玄関に保護者用「情報コーナー」があり、情報を発信している。入園時に園の取組みや対応について分かり易く文章にまとめた「園しおり」を渡している。家庭の背景を考慮し、柔軟に対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 虐待の早期発見・早期対応についてのマニュアルを整備し、職員で共有している。気になる子どもや家庭については、保健センターや要保護児童対策地域協議会と連携し毎月状況を提出している。複数の目で観察し、子どもの様子の変化を伝えあうようにし早期発見に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 年2回、保育士一人ひとりが保育実践について自己評価を行い、園で大切にしたい「5つの方針」の一つである「子どもの最善の利益」を考えた保育実践ができているかを振り返り、園長がその評価に対して適切な指導を行い、専門性の向上に努めている。さらに保育士が主体的に意見を出し互いに学び合う姿勢を育て、園全体の保育の質の向上をめざしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	a

<p>良い点／工夫されている点： 玄関門は番号のロック式となっており、番号は年度ごとに変更される。防犯カメラが3台、隣接する施設への通報ボタンが設置され、不審者対応の訓練を実施し、侵入に対する策がとられている。園庭隣接の遊歩道は多くの人々が往来し、職員は通る人に意識的に挨拶し、防犯対策につなげている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
<p>VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点： 年間行事予定や保育園日より一緒に年度始めに保育参観の申し込み用紙も配布している。事前に保護者の希望を聞き、一日一組の平日保育参観を実施し、園での普段の子どもの様子を観てもらっている。クラス懇談会も実施しており、事前に保護者アンケートでの意見を集約し、当日の資料とし園と保護者との情報の共有を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点： 保護者会は、クリスマスプレゼントや夏祭りの景品、絵本等の購入などが主な活動で、相談や業者との交渉等に協力している。現在はコロナ感染予防のため夏祭りの保護者参加は中止であり、役員とのやりとりのみになっている。保護者から交流会の希望があり、今後コロナ感染状況をみながら開催への協力の意向を伝えている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
<p>VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。</p>	a
<p>良い点／工夫されている点： 園卒園後の移動先の保育所とは連携を図っている。地域の保育所と交流の機会があったが、コロナ禍で途絶えている。近くの小学校から毎年花のプランターが届き、お礼の言葉と子ども達が花と関わっている写真を添えて送るなどの交流が継続している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 0～3歳未満児対象の園であり、保育園や小学校とは交流のレベルになっているが、一歩進んで、令和6年度4月からの3歳以上児保育に向けて、地域の保育園や小学校とのネットワークを構築し、子どもたちが地域で豊かに育つ環境作りに期待したい。</p>	